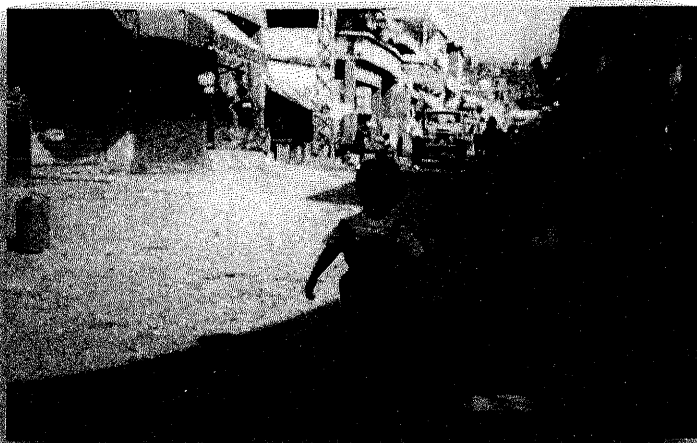


里山上映会 (番外編)

～ 映画を通してパレスチナに出会う ～

上映作品：

『我々のものではない世界』



監督：マハディ・フレフェル／2012／93分
山形国際ドキュメンタリー映画祭2013 大賞

『我々のものではない世界』は、レバノン南部のパレスチナ難民キャンプを舞台にしたドキュメンタリー映画です。幼い頃に北欧に移住した監督は、故郷へ帰るたびカメラを回し、大切な家族や友人たちの日常を記録します。劣悪な環境下でも逞しく生き、笑い、道端で言葉を交わすキャンプの人々。それでも状況はあまりに苦しく、先の見えない日々で絶望の言葉を口にする人も。カメラが捉える一人一人の人間としての表情は、祖国を追われたパレスチナの人々の苦難の歴史の一端を垣間見せてくれます。

パレスチナ情勢をめぐりマスメディアやSNSで情報が氾濫する今日、この映画を通してあらためてパレスチナの人々に出会い、私たちにできることは何かを考えるきっかけとなれば幸いです。

ー 監督のこぼれ ー

我々にとって、忘れることはすなわち存在するのをやめることだ。記憶は、たとえ日常生活のささいな記憶であっても、我々が存在する唯一の証拠である。

(山形国際ドキュメンタリー映画祭2013公式カタログより一部抜粋)

【日時】 2023年12月10日(日) 10:30～ (1回上映)

【場所】 滝山コミュニティセンター 集会室 (山形市上桜田1-17-26)

【鑑賞料金】 無料 (カンパ歓迎！)

【主催・問合せ】 西藏王・里山で映画を楽しむ会 090-7330-7853 (担当：阿部)

【共催】 認定 NPO 法人 山形国際ドキュメンタリー映画祭